



sds2015_kyoto

京都大学サマーデザインスクール 2015 推奨テーマ「京都」

主催 京都大学 デザイン学大学院連携プログラム
京都大学大学院 情報学研究科
京都大学 経営管理大学院
デザインイノベーションコンソーシアム

共催 京都大学大学院 工学研究科
京都大学大学院 教育学研究科
京都大学 学術情報メディアセンター
京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科
京都工芸繊維大学 工芸科学研究科



京都大学サマーデザインスクール2015
公式パンフレット

はじめに

「京都大学サマーデザインスクール」は、これまでにのべ 900 名以上が参加してきた、3 日間集中のデザインワークショップ。

様々な分野の参加者と実施者がテーマに分かれ、社会の実問題に真剣に挑みます。

5 回目となる今回は、過去最多の 28 テーマが実施されます。

また「京都」という推奨テーマを設け、京都に関するテーマもたくさん集まりました。

京都大学サマーデザインスクール 2015 で、今年の夏を締めくく让我们。

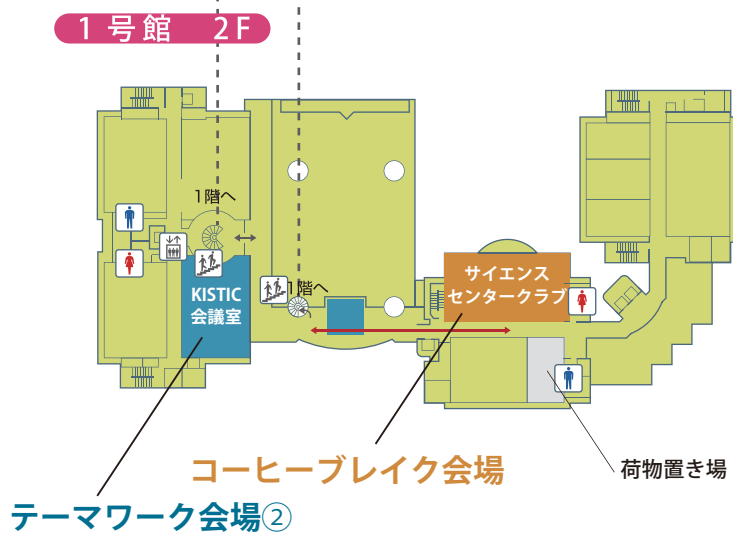
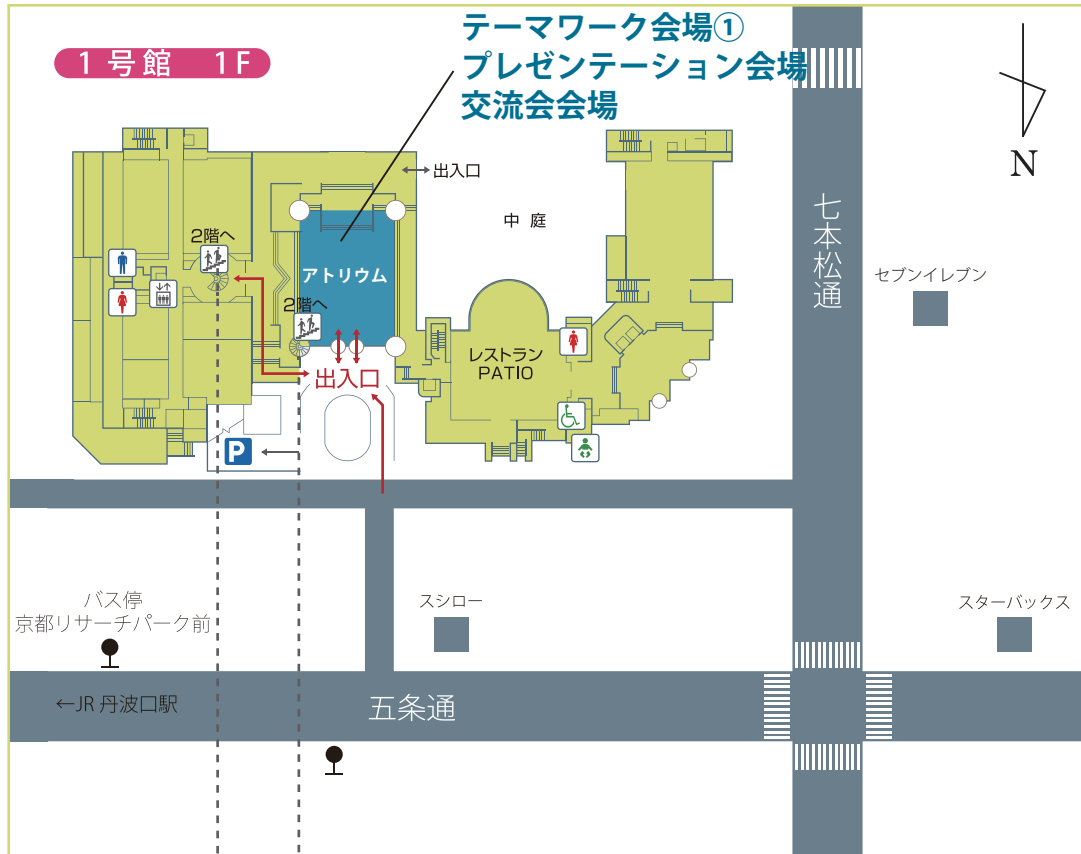
もくじ

1	はじめに・もくじ
2	タイムテーブル
3	フロアマップ
4	会場配置：テーマワーク -1F-
5	-2F-
6	会場配置：プレゼンテーション
7	プレゼンテーションについて
8	テーマ一覧
10	テーマ紹介
23	会場アクセス
24	周辺飲食店マップ
25	京都大学デザインスクールについて
26	デザインイノベーションコンソーシアムについて
27	運営情報
28	

タイムテーブル

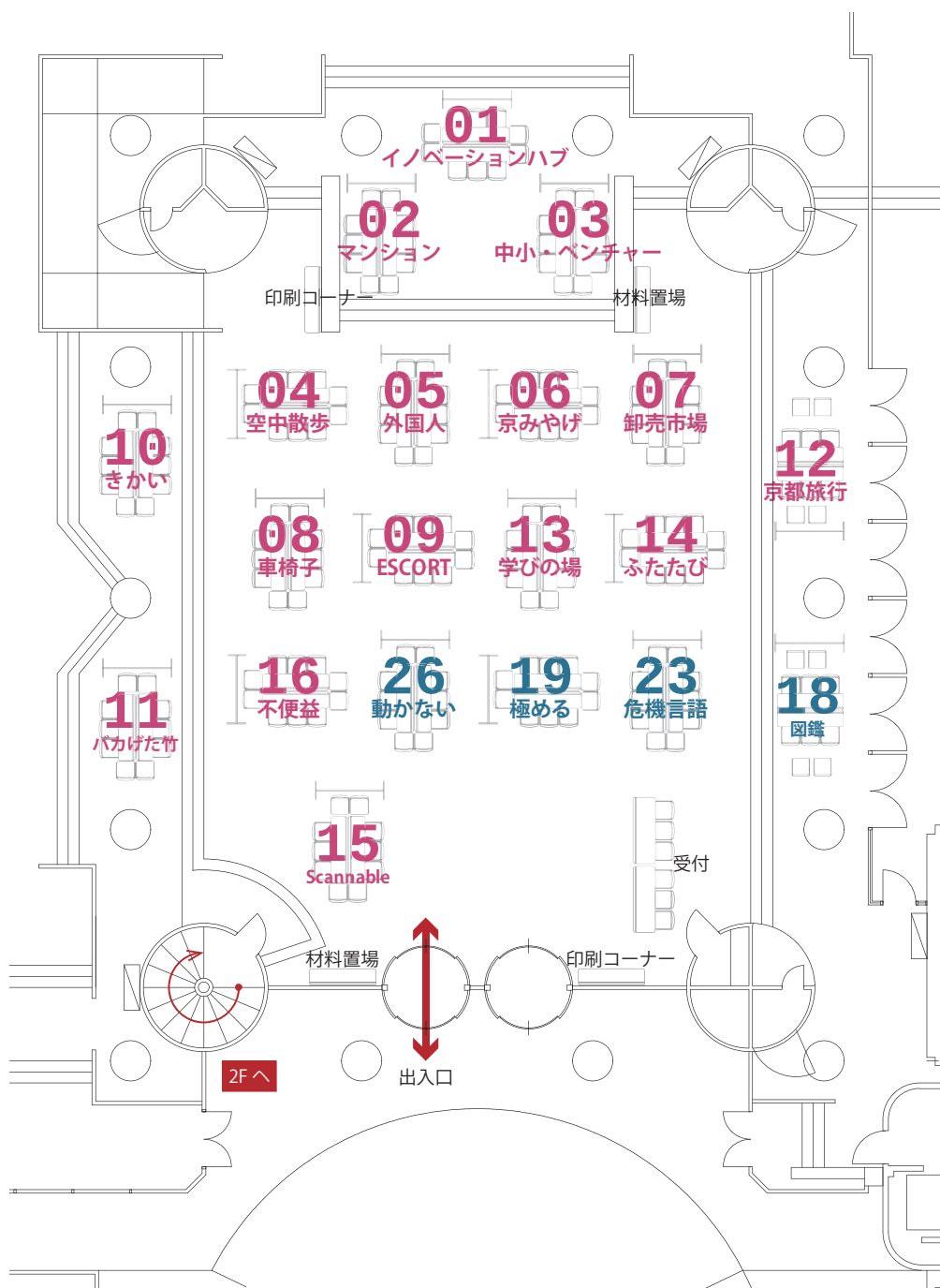


フロアマップ

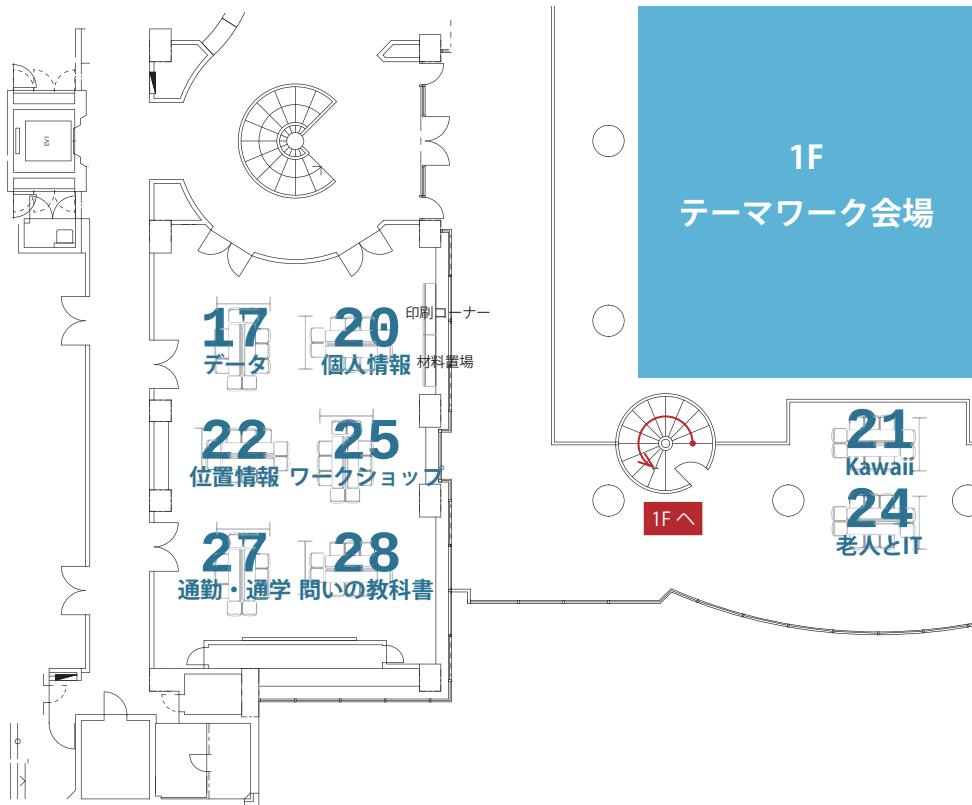


会場配置：テーマワーク

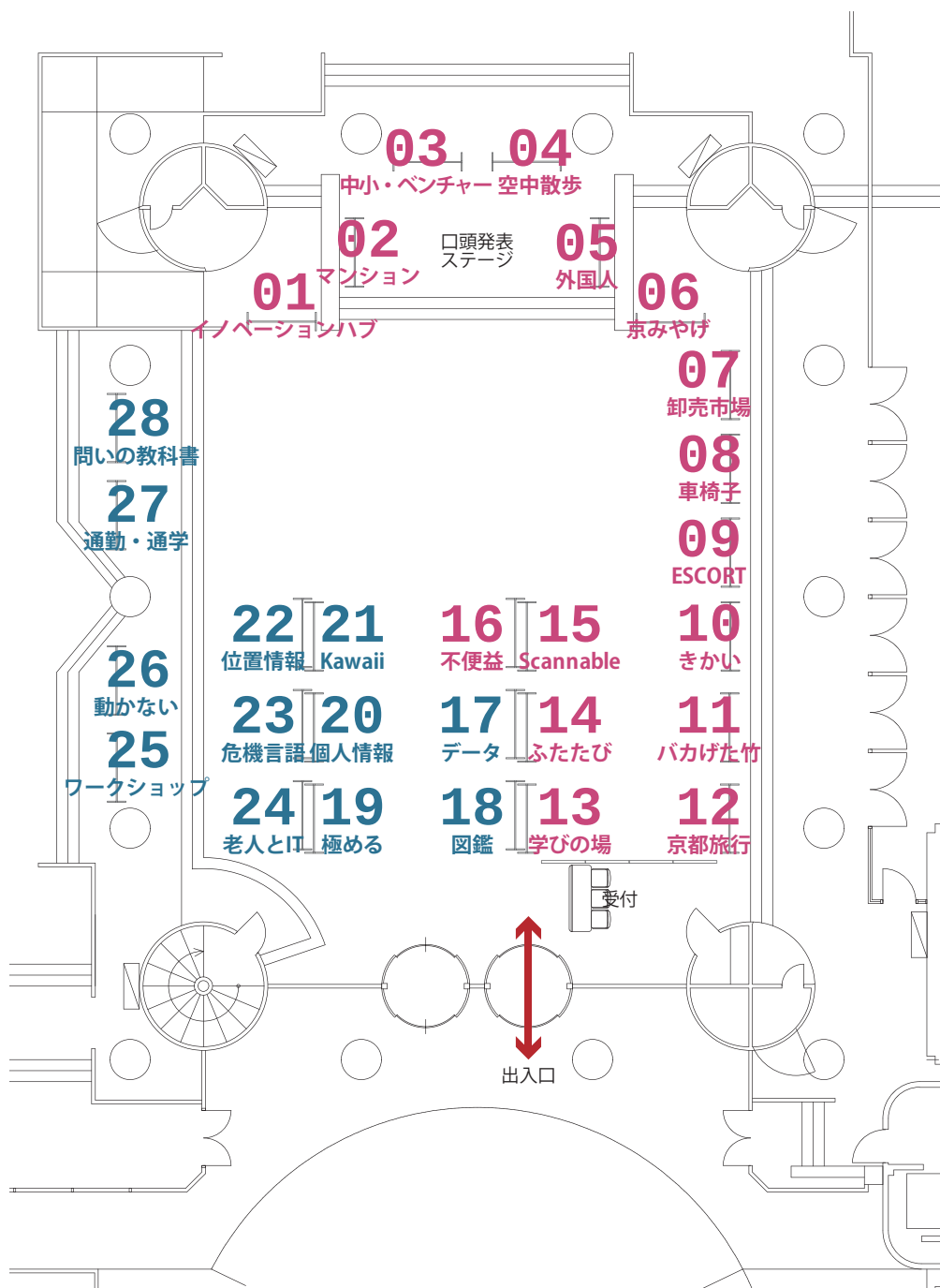
1F



2F



会場配置：プレゼンテーション



プレゼンテーションについて

プレゼンテーションは主にポスターによって行ないます。

■口頭プレゼン

- ・ テーマ参加者のうち1名が、30秒で、簡単にアイデアの概要を紹介してください。
- ・ スライドなどを作成する必要はありません。

■ポスタープレゼン

- ・ ホワイトボードいっぱい、アイデアを表現してください。
- ・ プレゼン内に、ワークのプロセス(1日目、2日目に何をやって、アイデアがどう展開したか)を必ず含めてください。小さくてもかまいません。
- ・ 試作品を展示したり、ディスプレイで映像を流したりもできます。

■賞

- ・ 全参加者・実施者・見学者の投票により、賞が選ばれます。どのような賞があるかは、最終日まで楽しみに…。



【お願い！】ポスタープレゼンへの移動について

- ・ 3日目 12時から、グループワークの配置からポスタープレゼンの配置へと、会場にいる全員で一緒に移動します。12時には必ず作業の手を止めてください。
- ・ 配布した文具・機器類とゴミはスタッフが回収しますので、まとめておいてください。
- ・ 2階のテーマは、ホワイトボードを折り畳んでエレベータで運びます。



テーマ一覧

今回のサマーデザインスクールでは、過去最多28のテーマが実施されます！

今回から「推奨テーマ」を導入しました。その第一弾は「京都」。

- ・ 京都全体を、あるいは京都のどこかの地域をフィールドとするテーマ
- ・ 京都特有の問題について考えるテーマ
- ・ 汎用的な問題を、京都に当てはめて考えるテーマ
- ・ 京都に、何か異種のを掛け合わせるテーマ

といった、広い意味での「京都」を扱うテーマを募集し、16もの提案をいただきました。京都は伝統都市であるとともに、新しいものを次々と受け入れ、生み出してきた街でもあるので、このサマーデザインスクールで、未来の京都をデザインしてください。

また従来通りの「自由提案テーマ」も12件実施されます。サマーデザインスクールらしい、多種多様なテーマが集まっています。

※各テーマの詳細は web ページへ

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/sds2015/>



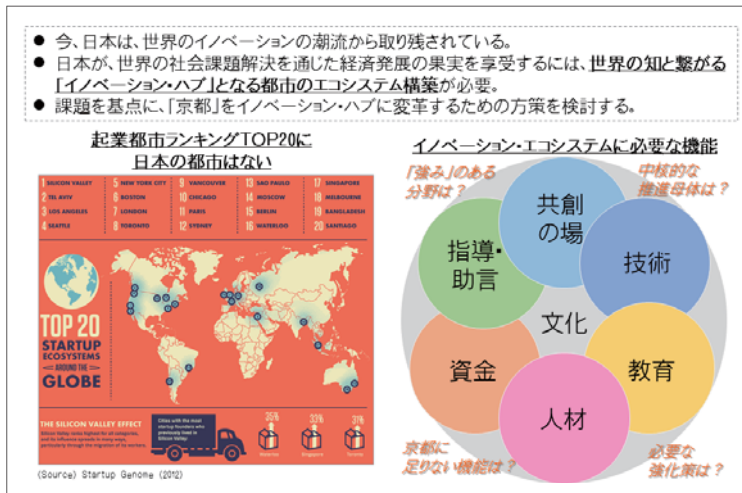
■推奨テーマ「京都」

- 01 京都を世界のイノベーションハブに！
- 02 京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に
- 03 京都の中小・ベンチャー企業の魅力を
学生に伝える方法をデザインする
- 04 ドローンで京都の空中散歩をデザインする
- 05 京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン
- 06 プロダクト・デザイナーのアイディア発想法から学ぶ
—“新しい京みやげ”を題材として—
- 07 卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン
- 08 「健常者も懂れるスーパー車椅子」構想
- 09 ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン
- 10 きかいな住まい、京都にて。
- 11 バカげた「竹」の使い方をデザインする
- 12 二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする
- 13 2020 年における京都の子供たちの為の「学びの場」のデザイン
- 14 ふたたび足を運びたくなる場をデザインする
～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～
- 15 Scannable KYOTO / 知のエコロジー・新京都学派のサロン
- 文脈を探索し、文脈をデザインする -
- 16 京都観光に不利益な仕掛けのデザイン

■自由提案テーマ

- 17 データでデザイン！ (Data de Design!)
- 18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑
- 19 ドローンを極める
- 20 個人情報を“使って”医療と介護を創るデザイン
- 21 Kawaii をデザインする
- 22 IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン
(東京オリンピック施設での実現を目指して???)
- 23 Save World's Endangered Languages!
(世界の危機言語を救え！)
- 24 老人と IT
- 25 ワークショップのための情報技術を考えよう
- 26 動かない自動車を活用するデザイン
- 27 通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする
- 28 「問いの教科書」をすてる

01 京都を世界のイノベーションハブに！



●実施者

十河 卓司（京都大学 デザイン学ユニット）

木村 千恵子（京都市サーチパーク株式会社 産学公連携部）

嶋田 華（京都大学法学部）

高谷 慎也（経済産業省 経済産業政策局 産業再生課）

山口 素乃子（京都市サーチパーク株式会社 産学公連携部）

02 京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に

災害発生！ その時どうなる！ どうする！！

京都のマンションを対象として安心をデザインしてみませんか？

+ 京都の災害リスクやマンションの防災面の課題などを学びます。

+ 鳥取県智頭町「ゼロ分の1まちおこし」で有名なまちづくりの達人、寺谷篤志さん、平塚伸二さんとともに、マンションの住民の皆さんが直面している課題を見つけていきます。

+ 「ゼロ分の1まちおこし」でも用いられた4面会議システムの実践を通じて、マンションの安心を実現するための計画や組織などのデザインを行います。

●実施者

多々納 裕一（京都大学 防災研究所）

畑山 満則（京都大学 防災研究所）

松田 曜子（関西学院大学 災害復興制度研究所） 寺谷 篤志（一般社団法人 興土舎）

平塚 伸治（一般社団法人 興土舎）

03 京都の中小・ベンチャー企業の魅力を 学生に伝える方法をデザインする

京都市には、入学とともに多くの学生の方が転入されますが、その多くの方が卒業とともに市外に転出されます。京都市には、多くの魅力ある中小企業がありますが、人手不足に悩まれています。

卒業してからも、京都市内の企業に就職し、京都市内に住んでいくために、学生の方に中小・ベンチャー企業の魅力を学生に伝える方法をデザインしましょう。

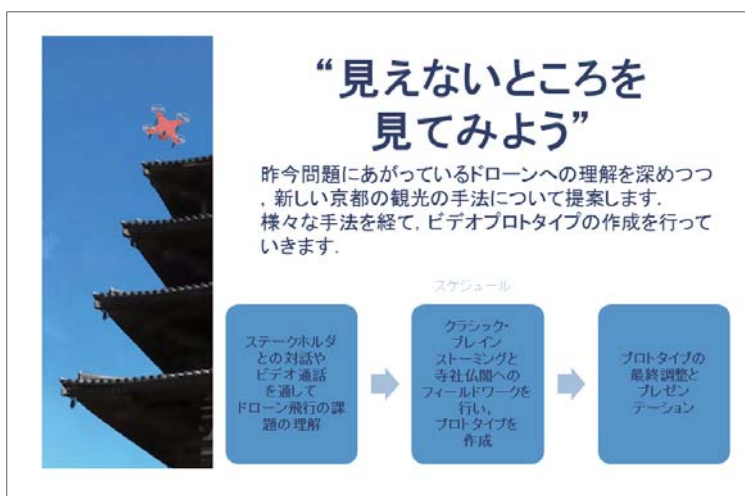


京都市

●実施者

山本 英夫（京都市産業観光局 新産業振興室） 外山 泰（京都市産業観光局 新産業振興室）
平本 毅（京都大学 経営管理大学院）

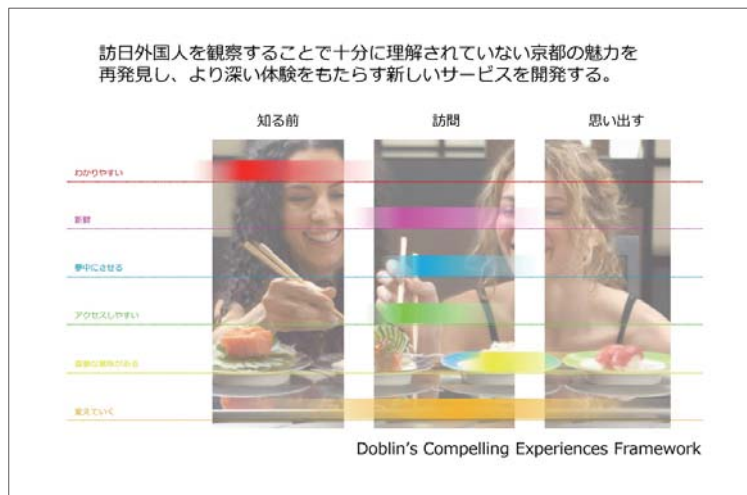
04 ドローンで京都の空中散歩をデザインする



●実施者

萩野 正樹（関西大学 総合情報学部） 喜多 千草（関西大学 総合情報学部）
平松 静（関西大学 総合情報学部） 早川 葵（関西大学 総合情報学部）

05 京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン



●実施者

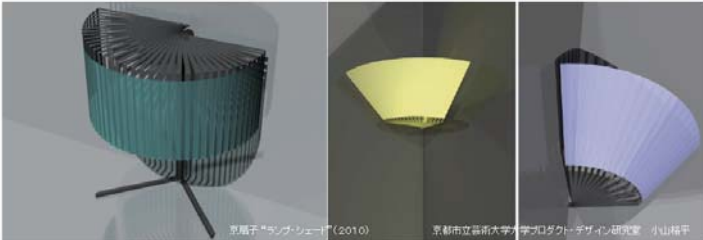
白根 英昭（株式会社 mct）
石原 志保（株式会社 mct）
杵木 陽一（株式会社 mct）

川北 さゆり（株式会社 mct）
Eric Frey（株式会社 mct）

06 プロダクト・デザイナーのアイディア発想法から学ぶ — “新しい京みやげ” を題材として —

テーマは“新しい京みやげ”。京都を訪れる観光客は年々増加していますが、特に東京オリンピック開催等で今後更に増加していくと思われます。そうした観光客が買い求める “新しい京みやげ” をデザインしましょう。従来の枠にとらわれない今後の定番となる様な京みやげの創出が目標です。

このワークショップでは自在に発想を展開するデザイナーの問題解決の手法に迫って行きます。



京みやげ“ギンギョウ”（2010）
京都市立芸術大学 学芸学部デザイン研究科 小山裕平

●実施者

塚田 章（京都市立芸術大学 美術研究科）
寛角 光伸（京都市立芸術大学 美術学部）

中坊 壮介（京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科）

07 卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン

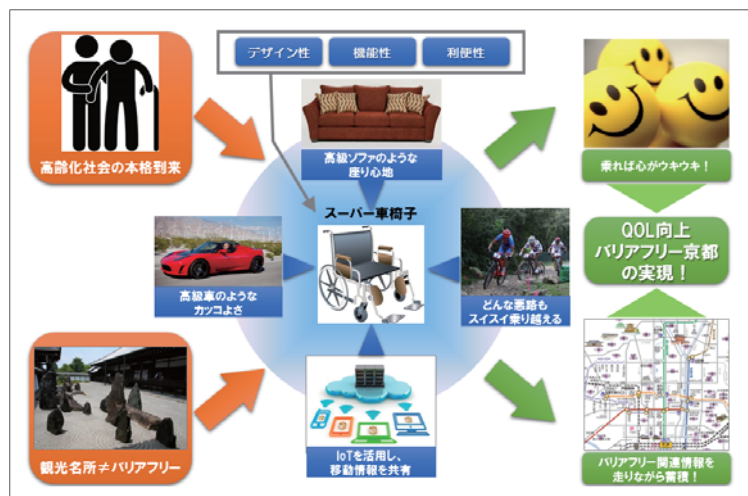


●実施者

木村 篤信 (NTT サービスエボリューション研究所)
寺中 晶郁 (NTT サービスエボリューション研究所)
山内 泰介 (NTT 西日本 技術革新部)

角谷 恭一 (株式会社 NTT データ オープンイノベーション事業創発室)
越智 朋子 (京都大学 経営管理大学院 (デザイン学本科生))

08 「健常者も憧れるスーパー車椅子」構想



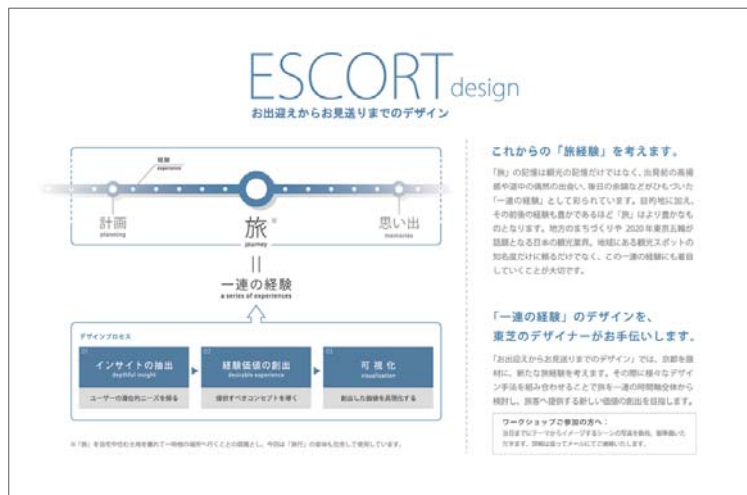
●実施者

信田 誠 (京都リサーチパーク株式会社 総合企画部)
小森 雅晴 (京都大学 工学研究科)

中口 孝雄 (京都大学 情報学研究科)

09

ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン



●実施者

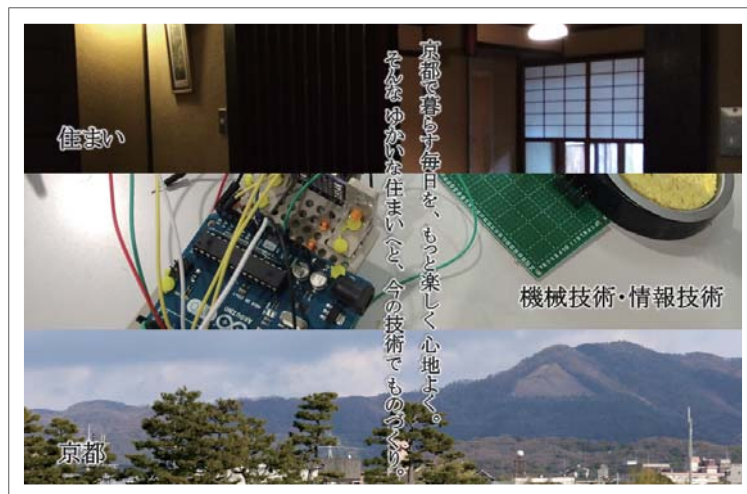
小野 未紗希 (株式会社東芝 デザインセンター)

菊地 里子 (株式会社東芝 デザインセンター)

村田 想 (株式会社東芝 デザインセンター)

10

きかいな住まい、京都にて。



●実施者

大倉 裕貴 (京都大学 工学研究科 (デザイン学本科生))

岸本 裕大 (京都大学 情報学研究科 (デザイン学本科生))

寺川 達郎 (京都大学 工学研究科 (デザイン学本科生))

森田 瑞穂 (有限会社インタークエスト)

11 バカげた「竹」の使い方をデザインする



- 日本らしい、京都らしい、天然素材の一つである**竹**
- 京都をはじめとする地域の課題となっている**放置竹林**
<http://www.prof.kyoto.jp/yamashiro/no-nourin/bamboo01.html>
- ニーズが減少する**竹製品**(カゴ、ザル、串、花器、スダレ...)

既存の大量生産品や、職人技の伝統工芸品にない**バカげた「竹」の使い方**を、大企業のプロダクトデザインを知り尽くすプロダクトデザイナーとともに提案しよう！



(元)サムソン電子ジャパン
デザインセンター長 吉田道生



株式会社ziba tokyo
代表取締役 平田智彦

老若男女、プロダクトデザインの経験は不問です。
使い慣れた日曜大工道具(ノコギリ、軍手...)をお持ちできる方のご応募をお待ちしています。

●実施者

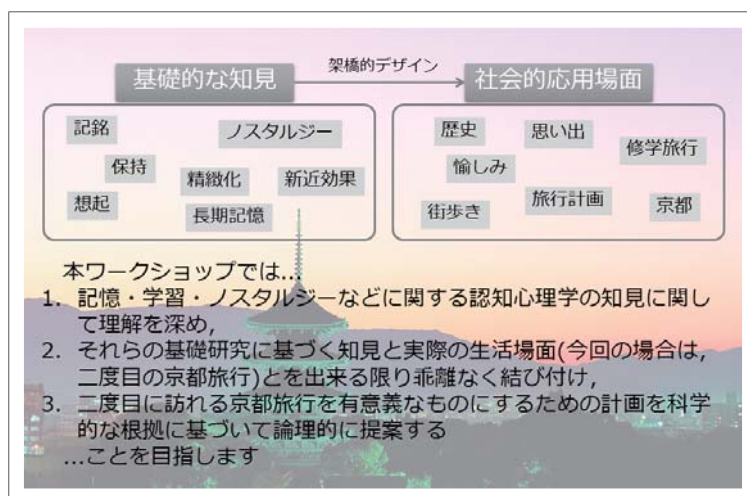
寺田 知太 (野村総合研究所)

平田 智彦 (株式会社 ziba tokyo)

吉田 道生 ((元) サムソン電子ジャパン)

Tom Vincent (豊田バンブー株式会社)

12 二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする



●実施者

高橋 雄介 (京都大学 教育学研究科)

守谷 順 (関西大学 社会学部)

13 2020年における京都の子供たちの為の 「学びの場」のデザイン



●実施者

小山 誠之（パワープレイス株式会社）

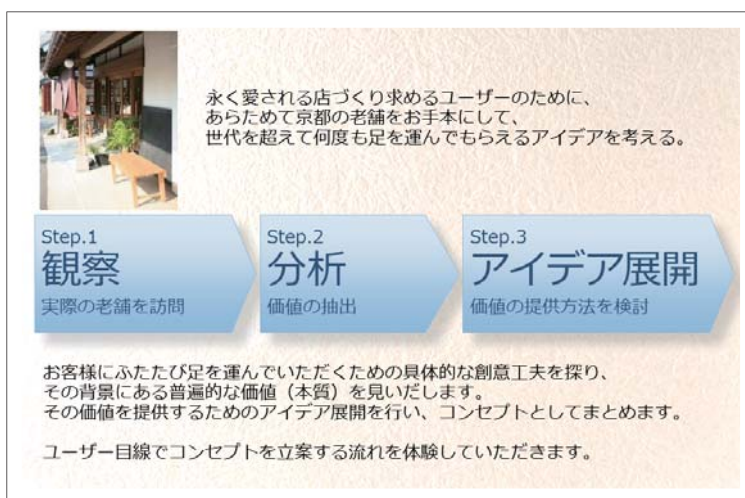
観音 千尋（パワープレイス株式会社）

小出 暢（パワープレイス株式会社）

中森 康裕（パワープレイス株式会社）

門内 輝行（京都大学 工学研究科）

14 ふたたび足を運びたいくなる場をデザインする ～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～



●実施者

栗原 康平（三菱電機株式会社 先端技術総合研究所）

辻野 克彦（三菱電機株式会社 先端技術総合研究所）

佐野 恵美子（三菱電機株式会社 先端技術総合研究所）

泉福 剛（三菱電機株式会社 デザイン研究所）

15 Scannable KYOTO / 知のエコロジー・新京都学派のサロン - 文脈を探索し、文脈をデザインする -



●実施者

山内 裕 (京都大学 経営管理大学院)

辻 邦浩 (Kunihiro Tsuji Design)

平野 愛 (株式会社 写真とプリント社)

加納 圭 (滋賀大学 教育学部 / 京都大学 物質・細胞統合システム拠点)

中村 孝之 (京都女子大学 / 生活空間研究室)

16 京都観光に不便益な仕掛けのデザイン



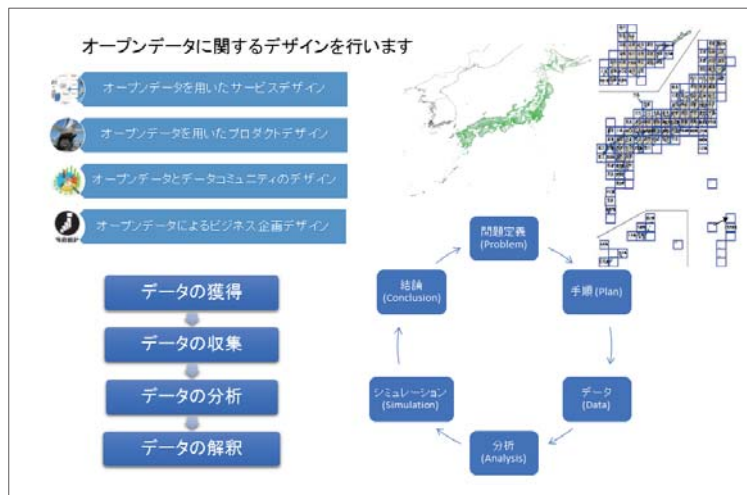
●実施者

川上 浩司 (京都大学 デザイン学ユニット)

平岡 敏洋 (京都大学 情報学研究科)

松村 真宏 (大阪大学 経済学研究科 経営学系専攻)

17 データでデザイン！ (Data de Design!)



●実施者

佐藤 彰洋（京都大学 情報学研究科数理工学専攻）
永井 恵子（総務省統計局 統計情報企画室）

西村 正貴（独立行政法人 統計センター共同利用システム課）
堀井 義之（独立行政法人 統計センター共同利用システム課）

18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑



●実施者

中小路 久美代（京都大学 デザイン学ユニット）
山本 恭裕（東京大学大学院 教育学研究科）

川嶋 稔夫（はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科）
木村 健一（はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科）

19 ドローンを極める

近年、ドローンと呼ばれる無人航空機がマスコミ等でも盛んに取り上げられ、一種のブームとなっています。



AR.Drone

近年の制御技術の高度化や無線通信の高信頼化、コンピュータの小型化・高速化により、ドローンは単なる無人航空機ではなく、**飛ぶコンピュータ**と呼ばれるものに発展しています。

本テーマでは、このドローンを現代社会でどう役立てることができるかについて議論し、実際に市販のドローン (AR.Drone) を用いて、その実証実験を行うことを目標としています。



実験風景

理系・文系問わず、社会におけるドローンの役割について議論したい方、ドローンを実際に飛ばしてみたい方はぜひご参加ください。

●実施者

永原 正章 (京都大学 情報学研究科)

林 和則 (京都大学 情報学研究科)

20 個人情報“使って”医療と介護を創るデザイン

- + 医療と介護の現場では、日々情報漏洩に対する対策で要求されるセキュリティレベルが上がっている
- + 医療、介護、その利用内容、守り方、相違づくしの中で、ざっくりと全部どうにかしよう的な都合のよい何かが求められている



情報セキュリティは固くなる一方でいいのだろうか

- + 本当にセキュリティレベルを上げると情報は守られているのか？
- + 使われない情報が発生することで個人が守られない場面がでてきている (医療の面、お金の面)
- + (組織の立場) 医療・介護分野の多職種連携の中で、個人情報を安全に扱う方法を考える
- + (組織の立場) 流通する個人情報を悪意を持って扱う立場で考えてみる
- + (個人の立場) “インフォメーション・ドナー”になることを考えてみる
- + 組織を守りつつ、個人の善意を集めて助け合える社会をデザインする

●実施者

糸 直人 (京都大学 情報学研究科)

奥田 泰弘 (滋賀県医療情報連携ネットワーク協議会
「びわ湖メディカルネット」)

湊 小太郎 (公益財団法人京都高度技術研究所)

増田 善行 (医療法人社団よつば会 よつばライフケアネットワーク)

21 Kawaii をデザインする

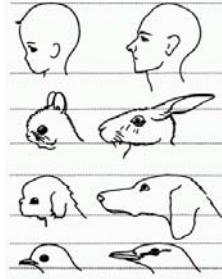
もはや世界共通語となった kawaii.
そのしくみはどうなっているのか、どうデザインできるのか。

オーストリアの行動生物学者 Konrad Lorenz による
kawaii の起源：乳児の特徴としてのかわいらしさ（大きな頭、突き出たおでこ、大きな目、ふっくらした頬、小さな鼻と口、短く細い四肢と寸胴な体型）をベビースキーマ (baby schema) と呼び、それがポジティブな情動反応と養育行動を誘発すると考えた（右図）。

たとえば子どもの診察場面において、検査、診察、治療は子どもの恐怖心とストレスを引き起こしているが、検査器具、聴診器、注射器等の kawaii デザインによって、そのことを解消・緩和できないだろうか。



群馬県立小児医療センターHPより



人間と動物における幼体と成体の顔部の比率
左は「かわいらしい」と感じられる顔部の形態
Lorenz, K. 1943 Die angeborenen Formen möglicher Erbsinnung. Z. Tierpsychol. 8.

●実施者

松原 厚（京都大学 工学研究科）

辰巳 明久（京都市立芸術大学 美術学部／大学院美術研究科）

子安 増生（京都大学 教育学研究科）

耕田 恵（京都大学 教育学研究科（デザイン学本科生））

大島 裕明（京都大学 情報学研究科）

22 IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン（東京オリンピック施設での実現を目指して??）

- 今後爆発するIoT分野で重要なキーデータになるのは、時間と空間情報であり、サブメートル（メートル未満）の位置精度であらゆるモノを管理できることが求められる。そのキーとなる屋内位置情報を用いて、どのようなサービスを生み出せるのか、またどのように既存サービスを改善できるのかを対象としたサービスデザイン。
- 屋外と同様に、屋内についても位置情報の需要が高く、数年後を見通し中期的に実用化、普及が期待される技術。
- 屋内位置情報は、建物施設のオーナー、テナント、そして来訪者に有用な情報であり、新たな質の高いサービスを提供する源泉となる。本テーマにおいては、屋内位置情報を活用した先進的なサービスをデザインし、その導入可能性を探るとともに、実用化に向け課題解決を図る。そして、魅力的なサービスを提案することによって、屋内位置情報システムへの建物側インフラ投資を促進する。これによって、さらに低コストでのサービス提供が可能となり、類似のサービス導入促進が期待される。

利用可能性（例）

オフィス環境
パーソナライゼーション

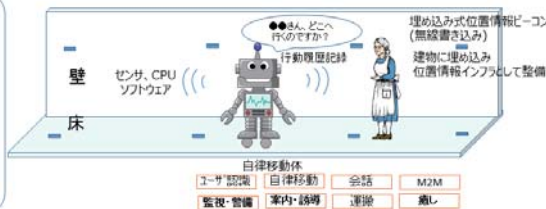
監視・警備

医療機器管理

検体回収

自動配膳

災害時のユーザーへの
情報通知、人数場所把握



●実施者

石原 克治（日建設計総合研究所 理事／京都大学 経営管理大学院）

中田 重昭（リベラ株式会社）

本丸 達也（リベラ株式会社）

栄 千治（日建設計エネルギー 情報計画部）

熊谷 潤（リベラ株式会社 技術開発部）

Free theme

23

Save World's Endangered Languages!
(世界の危機言語を救え！)

●実施者

Yohei Murakami(Unit of Design, Kyoto University)

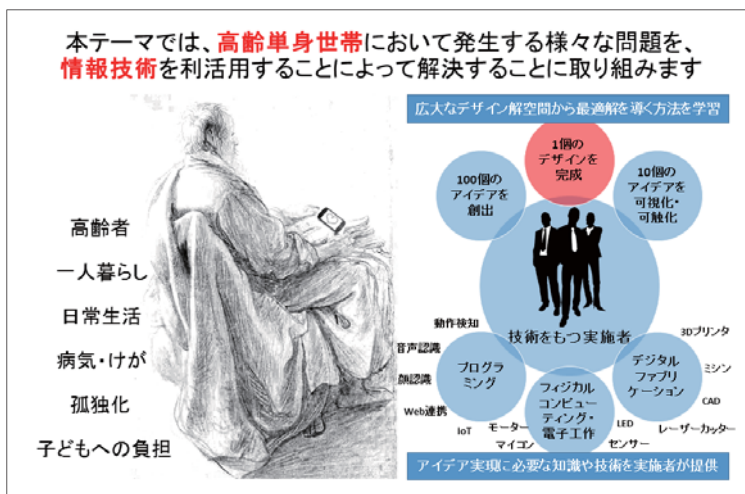
Toru Ishida (Department of Social Informatics, Kyoto University)

Arbi Haza Nasution(Department of Social Informatics, Kyoto University)

Free theme

24

老人とIT



●実施者

大島 裕明 (京都大学 情報学研究科社会情報学専攻)

南 裕樹 (奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科)

白石 晃一 (京都大学 デザイン学ユニット)

25 ワークショップのための情報技術を考えよう

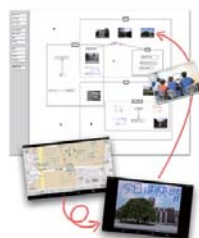
皆さんは、こういうことに興味ありませんか。

☆ワークショップを活性化するための情報システム
☆ワークショップの成果を評価するための情報システム

そんな皆さんをお待ちしています。

ワークショップは、参加者間のインタラクションが活発で複雑な環境だというだけでなく、得られる結果も多種多様です。そのため、情報技術を導入するときの切り口もたくさん考えられます。

皆さんも一緒に、ワークショップで“使える”情報システムについて、体験しながら考えていきましょう。



●実施者

森 幹彦（京都大学 学術情報メディアセンター）

奥本 素子（京都大学 高等教育研究開発推進センター）

北野 清晃（京都大学大学院 情報学研究科（デザイン学本科生））

元木 環（京都大学 情報環境機構）

26 動かない自動車を活用するデザイン

動かないクルマを考える！

実際に求められるニーズを探索＋人工知能等技术トレンドの調査

→ 停まっているor動かせないクルマの活用法を考案

デザイン理論

不便益 手間をかけてこそその益

仕掛学 人をスムーズに動かすチカラ

デザイン手法

シンクタンク調査法

＋ 民間シンクタンクとコラボ

プレストバトル

バトル形式の収束的思考

停車中のクルマ



殆どのクルマは停車中
まだ何かに使える

災害時のクルマ



走れないけど
まだ何かに使える



調査支援
発想支援
(プレストバトル)



活用するための
デザイン

●実施者

平岡 敏洋（京都大学 情報研究科システム科学専攻）

久下 敦子（株式会社テクノバ 調査研究部）

大場 紀章（株式会社テクノバ 調査研究部）

27 通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする



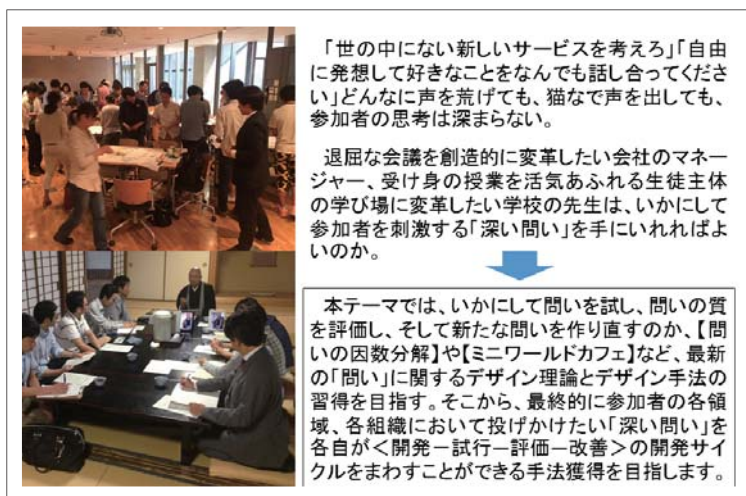
●実施者

福田 卿也（博報堂関西支社 マーケティング G）

利根川 公司（博報堂関西支社 マーケティング G）

井上 雄二（博報堂関西支社 マーケティング G）

28 「問いの教科書」をすてる

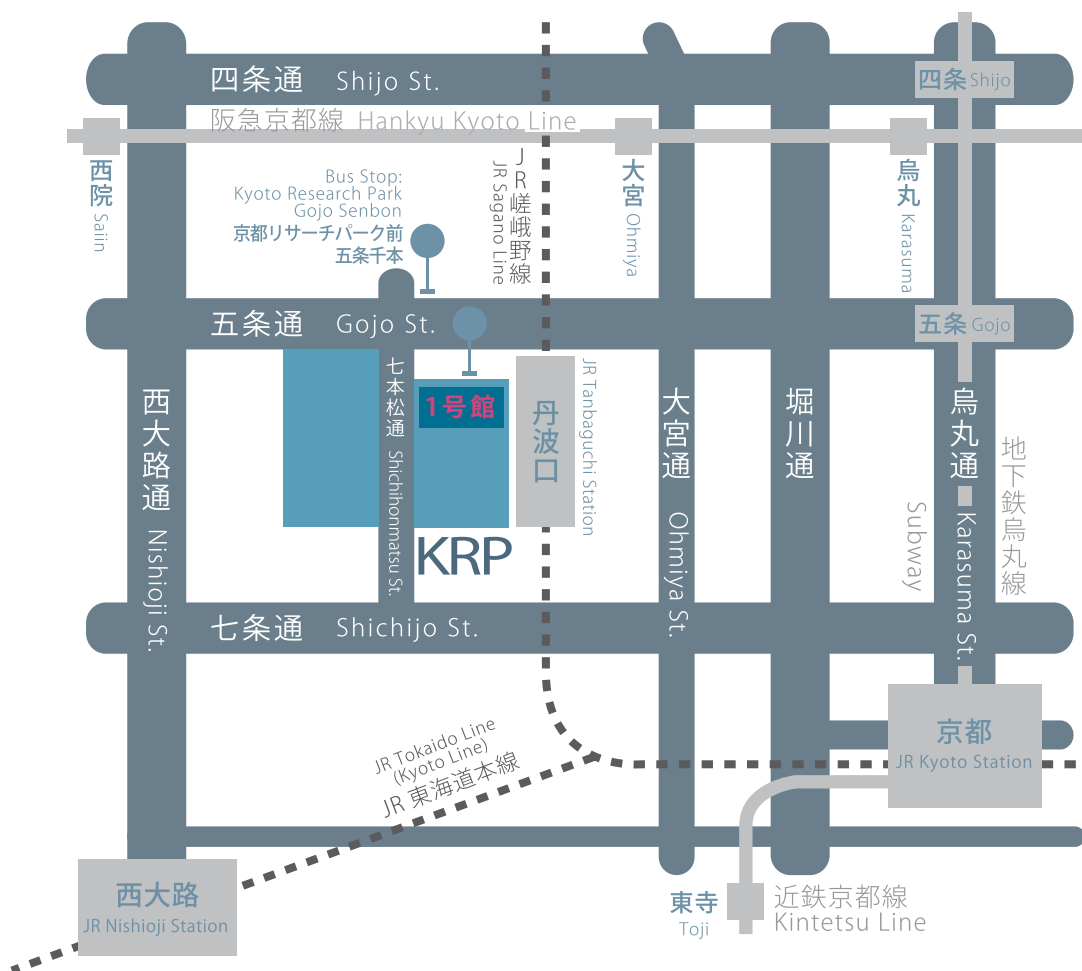


●実施者

塩瀬 隆之（京都大学 総合博物館）

安斎 勇樹（東京大学大学院 情報学環）

会場アクセス



京都大学デザインスクール について

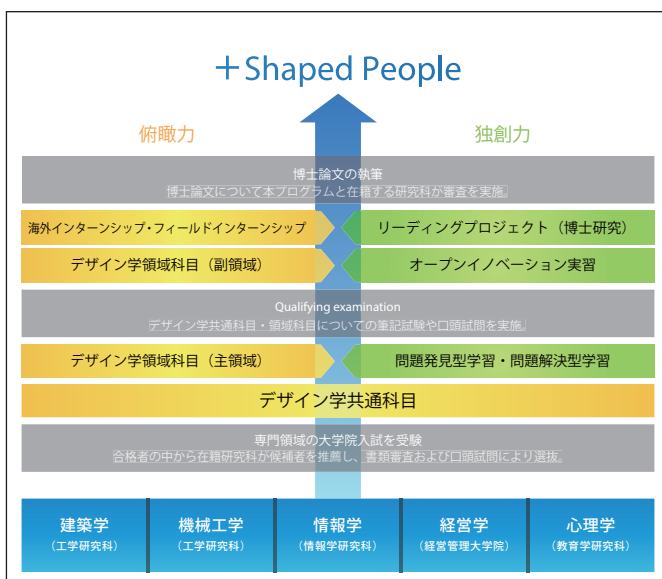


現代社会では諸問題が互いに影響を与え合い、単一の専門領域の力だけでは解決できなくなっています。この複雑化した状況において「デザイン学」は、京都大学が長年にわたって培ってきた諸学を融合しつつ、産学・国際・大学間の連携を図りながら、社会の諸問題に対して全体最適の視点から解決策を追求し社会のシステムを「デザイン」する新たな学問領域です。

「京都大学デザイン学大学院連携プログラム」は、5年一貫で「デザイン学」を学ぶのが国初の博士教育プログラム。自らの専門領域を超えて協働できる突出した専門家「十字型人才（plus shaped people）」を育成します。「京都大学デザインスクール」は、同プログラムと社会が連携した、活動の総称。サマーデザインスクールはその活動の中でも最大のお祭りです。

情報学、機械工学、建築学、経営学、心理学のいずれかの修士課程に入学後に、プログラムに出願することで、履修することができます。5年間、自らの専門分野で研究を進めながらデザイン学の講義や実習を履修する、「2階建て」のプログラムです。

学部生の皆さん、現在社会人で博士取得を検討している皆さん、是非デザインスクールと一緒に学び、十字型人才を目指しませんか？



<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>

デザインイノベーション コンソーシアムについて



デザインイノベーションコンソーシアムは、京都大学デザインスクールと産業界・行政の連携により、領域横断的な問題発見・解決を行うために設立されました。グローバル社会の複合的な問題を解決できる人材の育成を推進し、産官と学の双方に接する中間組織体となることを目指しています。2015年8月現在、50を超える企業・公的機関が参画しています。

会員企業・公的機関の方々に、次のようなプログラムを企画提供し、また広く社会に対しても相互学習の場を提供します。



<http://designinnovation.jp/>

運営情報

■実行委員会

北 雄介（実行委員長）	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定助教
村上 陽平（副実行委員長）	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定准教授
荒牧 英治 ※2015/8/31 まで	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定准教授
堀口 由貴男	京都大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 助教
佐藤 彰洋	京都大学大学院 情報学研究科 数理工学専攻 助教
高橋 雄介	京都大学大学院 教育学研究科 教育科学専攻 特定准教授
鈴木 智子	京都大学 経営管理大学院 特定講師
坂口 智洋（学生委員）	京都大学大学院 情報学研究科 知能情報学専攻 ／京都大学デザイン学大学院連携プログラム 1 期生

■運営委員会

石田 亨	京都大学大学院 情報学研究科 教授
榎木 哲夫	京都大学大学院 工学研究科 教授
守倉 正博	京都大学大学院 情報学研究科 教授
松井 啓之	京都大学 経営管理大学院 教授
楠見 孝	京都大学大学院 教育学研究科 教授
中村 裕一	京都大学 学術情報メディアセンター 教授
塚田 章	京都市芸術大学 美術研究科 教授
政宗 貞男	京都工芸繊維大学 工芸科学研究科 教授
荒牧 英治 ※2015/8/31 まで	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定准教授
北 雄介	京都大学 学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット 特定助教

■運営事務局

久保田 庸子	京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット
角川 栄里	京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット
谷口 文佳	京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット

京都大学サマーデザインスクール 2015 公式パンフレット
2015 年 9 月 15 日発行

発行元：京都大学デザイン学大学院連携プログラム
編集：京都大学サマーデザインスクール 2015 実行委員会



京都大学デザイン学大学院連携プログラム

Email: contact@design.kyoto-u.ac.jp

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>